

第 57 回日本電気泳動学会総会プログラム

第 1 日目 [10 月 27 日 (金)]

[一般演題口演]

9:30～10:00 座長 鈴木 潤

1. アフィニティークロマトグラフィーと等電点電気泳動を統合したタンパク質分析チップ：チップのデザインと予備的分離結果
東大・院工 ○志村 清仁・小山 雄高・北森 武彦…………… (112)
2. マイクロチップ化蛍光検出キャピラリー等電点電気泳動システムの構築と評価：システムの完全自動化とイムノプローブ等電点電気泳動への応用
浜松ホトニクス株式会社・中央研究所 ○松本 浩幸…………… (113)
3. ナタデココナノゲルを用いたマイクロチップ電気泳動法
立教大・理 ◎加藤 武伺・守口 稔・田淵 眞理…………… (114)

10:00～10:40 座長 田中 経彦

4. ミニゲルでできる二次元ゲル電気泳動法
神戸学院大・薬 ○尾谷三枝子・佐野 圭二…………… (115)
5. 糸を支持体とする一次元ゲルを用いるミニチュア二次元ゲル電気泳動システムの分離性能の評価と高分子量タンパク質の高速分離
群馬大・工 ◎亀澤 一寿・茂木 健・宮田 梢
小竹 玉緒・堀田 弘樹・角田 欣一…………… (116)
6. 2次元 SDS-PAGE によるタンパク質間結合の検出
岩手大学・工学研究科・福祉システム工学専攻・福祉生体工学講座
◎向川原成美・有山 哲・小栗栖太郎…………… (117)
7. ミクロ 2次元電気泳動法によるコプラナー PCBs 投与妊娠ラットの次世代ラット血漿タンパク質の低分子領域の動態変化
麻布大・環境保健・健康化学 ◎坪井 愛子・坂口 和子・鈴木 潤
獣医・薬理 白井 明志・赤堀 文昭…………… (118)

10:45～11:15 座長 長坂 裕二

8. SYPRO Ruby 染色によって検出されないタンパク質の解析
理研 RCAI・免疫ゲノミクス ◎木村 弥生・石津 有理・宇津木康代
横山 亮・澤井 紀子・土方 敦司
北村 浩
理研 RCAI・免疫ゲノミクス・かずさ DNA 研 小原 收…………… (119)
9. DIGE 法と iTRAQ 法を用いた酵母 N-アセチル化タンパク質の網羅的解析
横浜市大・院・国際総合科学研究科/医学研究科
◎山中 結子・荒川 憲昭・川崎 博史
平野 久…………… (120)
10. 細胞極性制御タンパク質 PAR-1 ノックダウン細胞のプロテオーム解析
横浜市大・院・国際総合科学研究科 ◎林 賢太郎・川崎 博史・平野 久
横浜市大・院・医学研究科 鈴木 厚・大野 茂男…………… (121)

11:15～11:55 座長 田淵 眞理

11. カイコタンパク質の網羅的解析とそのデータベース化
生物研 ○梶原 英之・中根 薫・楊 建平
中村 匡利・三田 和英
環境研究セ 今牧 篤重・東ヶ崎文生・伊藤 陽子
東京医薬専 村井 景・小竹 強史
農環研 石坂 真澄
三菱スペースソフト 野村 玲奈・清水 裕司・下村 道彦…………… (122)
12. リン酸化プロテオーム解析に向けた新しい電気泳動法の開発—キナーゼプロファイリング法としての実用化—
広島大学・大学院医歯薬学総合研究科・医薬分子機能科学
◎木下 英司・木下恵美子・青木 悠里
小池 透…………… (123)
13. 電気浸透ポンプ調製用ゲル電気泳動の再評価 (続) —SDS・LDS-アガロースゲルを用いた蛋白質の精製—
日大・松戸歯・化学 ○早川 光央・上野 正男・印東 次郎
城座 映明
同・生化学・分子生物学 安孫子宜光・浜島 進・岸川 道子…………… (124)
14. [TS-1] 蛍光相関分光法を用いた分子間相互作用解析システムの開発
浜松ホトニクス株式会社・電子管事業部・電子管営業部営業技術
○松井 永幸…………… (125)

[日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演]

13:40～14:10 司会 中村 和行

造血器腫瘍における抗がん剤耐性獲得機序に関する研究
京都大学医学部保健学科

船渡 忠男 (89)

[特別講演]

14:10～15:10 司会 中村 和行

拡大するユビキチンの世界：基礎から病態へ
東京都臨床医学総合研究所・所長代行

田中 啓二 (90)

[シンポジウム 1]

15:15～17:25 司会 船渡 忠男・日野田裕治

エピジェネティクスと RNA ワールド

1. 胚発生と DNA メチル化の世界

理研・発生・再生科学総合研究センター

岡野 正樹 (92)

2. ヒストンメチル化修飾と疾患の世界

京都大学・ウイルス研究所

眞貝 洋一 (93)

3. RNA 修飾の世界

東大・工・化学生命工学

鈴木 勉 (94)

4. アンチセンス RNA の世界

京都大学医学部保健学科

船渡 忠男 (95)

追加発言

5. It's a small miRNA World

B-Bridge International, Inc. Director Strategic Research Solutions (SRS)

水谷 隆之 (97)

[一般演題口演]

17:30～18:20 座長 佐藤 豊二

15. 骨肉腫患者の MTX 大量療法中に carbonic anhydrase II (CAII) が尿中に検出された 1 例

新潟県立がんセンター新潟病院・生化学検査室

○金子 拓志・丸山佐和子・小林 聡子

石川 直子・斎藤 博司・佐藤 豊二

瀬川 博之・小林 宏人・守田 哲郎

岡野 正樹

杏林大・保・生化学

島 幸夫 (126)

16. 側方発育型大腸腫瘍における CpG island メチル化の検討 第二報

山口大院・医学部・臨床検査医学

◎末広 寛・濱中裕一郎・日野田裕治 (127)

17. 胃癌における高頻度な Wnt シグナル活性化と SFRP 遺伝子のエピジェネティックな不活化

札医大・1 内

◎鈴木 拓・豊田 実・野島 正寛

丸山 玲緒・篠村 恭久

札医大・がん研分生

時野 隆至

札医大・公衛

森 満

札医大

今井 浩三 (128)

18. 癌における *synuclein-γ* 遺伝子プロモーターのメチル化と遺伝子発現

浜松医大・臨床検査医学

◎清遠 英司・谷口 照美・浦本 武

前川 真人

..... (129)

19. [TS-2] キャピラリー電気泳動による菌種同定：シーケンスによる微生物検査

ベックマンコールター(株)

○石倉 清秀 (130)

第 2 日目 [10 月 28 日 (土)]

[一般演題口演]

9:20～9:50 座長 門福 強樹

20. 造血器疾患患者血清中の自己抗体を標的にした癌マーカー候補の検索

大阪医科大学・臨床検査医学

○中西 豊文・田伏 洋子

田窪 孝行

中央検査部

上田 一仁

清恵会医療専門学院

清水 章 (131)

21. 川崎病患者に特異的な血漿中の低分子量タンパク質の検出と同定
 横浜市大・院・国際総合科学研究科 ◎田口 宏美・川崎 博史・平野 久
 横浜市大・院・医学研究科 成戸 卓也・今川 智之・森 雅亮
 横田 俊平…………… (132)

22. 卵巣癌におけるプロヒピチンの量的ならびに質的変動
 横浜市大・院・国際総合科学研究科 ◎高橋 枝里・荒川 憲昭・川崎 博史
 平野 久
 横浜市大・院・医学研究科 宮城 悦子・平原 史樹…………… (133)

9:50~10:20 座長 中西 豊文

23. 肝細胞癌患者の癌組織及び血清中アポリポタンパク E の電気泳動的解析
 山口大・医学系研究科・プロテオーム・蛋白機能制御学 ◎中村 和行・横山雄一郎・蔵満 保宏
 高島 元成・藤本 正憲・古元 礼子
 同・消化器病態内科学 坂井田 功
 同・消化器・腫瘍外科学 岡 正朗
 同・漢方医学 飯塚 徳男・沖田 極…………… (134)

24. 免疫非反応性 ALB の生成機序の解明—Cathepsin D 消化による基礎的検討—
 東医歯大・保健衛生学研究科 ◎栗原由利子・櫻井 碧・清水 美亜
 戸塚 実…………… (135)

25. 著明な microheterogeneity を示した γ_3 H 鎖病蛋白の解析
 九州大学病院・検査部 ◎青木 義政・和田 結・浦田美秩代
 大垣 吉平・福應 温・栢森 裕三
 康 東天…………… (136)

10:20~10:50 座長 橋本寿美子

26. Monoclonal IgA が反応する Hep-2 細胞成分の解析
 信州大・医・保健学科 ◎石垣 宏尚・亀子 文子・藤田 清貴
 横浜市大・院・国際総合科学研究科 山中 結子・平野 久
 青森県立中央病院・検査 佐藤 裕久
 MBL・伊那研究所 石原 康…………… (137)

27. 寒冷凝集素活性を示す IgM- κ 型 M 蛋白の免疫化学的解析
 信州大・医・保健学科 ◎亀子 文子・石垣 宏尚・藤田 清貴
 聖隷浜松病院・臨床検査 米川 修
 聖隷浜松病院・血液内科 柳生 友浩・大谷 知穂・玉嶋 貞宏…………… (138)

28. Monoclonal IgA-albumin 複合体の多様性に関する研究
 信州大・医・保健学科 ◎加藤 陽子・亀子 文子・藤田 清貴
 信州大・医・附属病院・検査 柳 奈緒美・菅野 光俊・山内 一由…………… (139)

10:50~11:20 座長 金光 房江

29. 血清分離困難を伴った IgA- λ 型多発性骨髄腫の一例
 北大病院検査部 ◎福元 達也・重村 雅彦・清水 力
 渋谷 齊・安土 孝則・北村 忠代
 千葉 仁志
 同大学医学部保健学科 森山 隆則
 坂出市立病院検査科 竹内 彰浩…………… (140)

30. 電気泳動法を用いた LD, CK アイソザイム分画測定の実コントロールサーベイ結果の報告
 駿河台日本大学病院・臨床検査医学科 ◎星野 忠
 浜松医大・臨床検査医学 前川 真人
 (財)浜松市医療公社 菅野 剛史…………… (141)

31. 血液型を踏まえた ALP アイソザイム分析の評価
 埼玉県大・保健医療福祉学部・健康開発学科 ◎松下 誠・入野 勤
 浦和医師会メディカルセンター検査部 神山 清志
 埼玉医大・生化学 中野 貴成・荻田 二一…………… (142)

[教育講演]

11:20~12:00 司会 前川 真人

- 臨床検査領域での分離分析
 (財)浜松市医療公社 菅野 剛史
 神奈川県予防医学協会 青木 芳和…………… (91)

[昼食・ランチョンセミナー] 12:00～13:00

パラフィン包埋組織からの核酸抽出法と、キャピラリー電気泳動による複数遺伝子群の発現解析
ベックマン・コールター株式会社・モレキュラービジネス

石倉 清秀
協賛：ベックマン・コールター株式会社

[一般演題口演] 13:00～13:30 座長 飯島 史朗

32. ラット肝臓での脾型アミラーゼの発現 (第3報)
埼玉医大短大・臨床検査 ○小山 岩雄・小峰 伸一
埼玉医大・保健医療 高橋 里河
埼玉医大・生化 穂苅 茂・萩田 二一 (143)
33. アルデヒド脱水素酵素 ALDH2 遺伝子多型と健診データとの関連
杏林大・保・生化学 ◎竹内 信乃・島 幸夫・太田 英彦
新潟県立がんセンター・生化学検査室 佐藤 豊二 (144)
34. [TS-3] 様々な臨床検体に対する適切な核酸精製法
(株)キアゲン・分子診断製品担当 ○三浦真紀子 (145)

[ワークショップ] 13:30～15:00 司会 芝 紀代子・前川 真人

タンパク分画用の新規セルロースアセテート膜, セレカ VSP の性能評価

1. 司会のことば
文京学院大学 芝 紀代子
浜松医科大学 前川 真人 (104)
2. セバラックス-SP (富士写真フイルム (株) 製) からセレカ-VSP (東洋濾紙 (株) 製) への移行について
富士写真フイルム (株) 岡田 英孝・徳永 文博
アドバンテック東洋 (株) 新城 俊憲・金子 恭典 (105)
3. 全自動電気泳動装置 (常光 CTE シリーズ) による基本性能評価
(株)常光 開発部 小野寺和彦・石原 清隆・有園 秀敏 (106)
4. 自動電気泳動装置 (オリンパス AES シリーズ) による基本性能評価
オリンパス (株) 古澤 幸弘・三浦 弘一 (107)
5. 全自動電気泳動装置 (CTE8000) による臨床検査性能評価
杏林大学医学部附属病院・検査部 宮崎 京子・米山 正芳・神永 信吾
江上 照夫・渡邊 卓 (108)
6. 全自動電気泳動装置 (CTE1800) による臨床検査性能評価
公立学校法人・横浜市立大学附属市民総合医療センター・臨床検査部
中村 和代・須郷 秋恵・宮島 栄治 (109)
7. 自動電気泳動装置 (AES320) による臨床検査性能評価
浜松医大・附属病院・検査部 渡邊 弘子・杉浦 綾
同・臨床検査医学 前川 真人 (110)
8. 自動電気泳動装置 (AES630) による臨床検査性能評価
慶大病院・中検 大竹 和子・大竹 皓子・深田比呂子
堀井 康司
慶大・医・臨床検査医学 村田 満 (111)

[シンポジウム 2] 15:00～17:00 司会 藤田 清貴・山田 俊幸

臨床検査値に異常を及ぼす体液成分 — 発見から報告の仕方まで

1. 序論—異常反応について
信州大・医・保健学科 藤田 清貴 (98)
2. 臨床経過と矛盾する原因不明の高アミラーゼ血症—骨髄腫細胞はシアルリル唾液型アミラーゼを産生する—
北大・附属病院検査部 重村 雅彦
北大・医・保健学科 森山 隆則 (99)
3. アルブミンが総蛋白よりも高値を示した異常解析例
九州大学・附属病院検査部 青木 義政・栢森 裕三・康 東天
長野市民病院・臨床検査科 亀子 光明
信州大・医・保健学科 藤田 清貴 (100)
4. 免疫グロブリン定量値と血清蛋白分画値との乖離例
青森県立中央病院・臨床検査部 佐藤 裕久 (101)
5. 高LD血症の原因探索, 特にLDアイソザイム解析から見出された知見
浜松医大・医・臨床検査医学/検査部 石川 仁子・前川 真人 (102)

6. 日常検査での検査過誤防止の為にシステム構築—自動分析装置での異常反応チェック法の設定を中心に—
信州大・医・附属病院・検査 菅野 光俊・川崎 健治・柳 奈緒美
信州大・医・保健学科 木村はずき・山内 一由
信州大・医・病態解析診断学 藤田 清貴
勝山 努 (103)